

人生の最終段階における医療・ケアについての 事前意思表示書 (リビング・ウィル)

作成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

本人署名 _____ 連絡先 _____

住 所 _____

※ 署名が困難な場合は、本人の意思を推定できる人(代理判断者)が代筆することができる。

◎ 代理判断者の署名について

(ご自身で医療上の判断が出来なくなった時に医師等が相談をする人です)

氏 名	続柄	緊急連絡先

住 所	_____	

1 終末期の希望について

※ 終末期とは「生命維持処置を行わなければ、比較的短期間で死に至るであろう、不治で回復不能の状態」のことです。

(1) 終末期を迎えたい場所はどこですか？

- 自宅で最期を迎えたい
- 病院への入院を希望します
- 施設で最期を迎えたい
- その他 (_____)

(2) 終末期には、積極的な延命治療を希望しますか？

- 希望します
- 希望しません (自然な形で良い)
- その他 (_____)

(3) 急変時(心停止・呼吸停止)に病院への搬送を希望しますか？

- 病院への搬送を希望します
- 病院への搬送(延命措置)を希望しません
- その他 (_____)

2 食事や水分摂取が困難になった場合について (複数回答可)

- 苦痛や不快が無く、可能であれば、好きな食べ物の摂取を希望します
- 胃ろうによる人工的な栄養を希望します
- 中心静脈栄養による人工的な栄養を希望します
- 点滴による水分補給を希望します
- その他 ()

3 特別な希望について

1. 治療についての考え方や希望すること
2. 痛みをとることについて希望すること
3. 意識をなくした状態が続くと想定された場合の医療やケアについて希望すること
4. 宗教上、思想上などの個人的な価値観について伝えたいこと
などがあれば記入してください。

◎ 書面作成について

事前意思表明書を作成するときは、医師やご家族、親しい人と相談のうえで行うとともに、この書面の存在を共有しておきましょう。

又、書いた内容はいつでも修正・撤回できますので、定期的に見直すことも重要です。変更したときは、その日付を必ず記入しておきましょう。

《 かかりつけ医師記入欄 》

医療機関名 新緑ホームケアクリニック

連絡先 045-989-5600

担当医師署名

【胃ろうによる栄養管理 について】

胃ろうとは・・・内視鏡を使ってお腹と胃の壁に小さな穴を開け、差し込んだチューブから流動食などを注入します。



（長所）

- ① 口から食べる力が全く無くなった状態や、意識障害がある場合でも栄養を摂取することが出来ます。

（短所）

- ① 内視鏡を用いて造設するため、内視鏡が通らない場合や胃の前面を肝臓や大腸が覆っている場合は造ることが出来ません。
- ② 口からの食事でむせてしまうことは防げますが、栄養剤が食道から口へ逆流して肺炎を合併することがあります。
又、終末期の状態では、供給された栄養を十分に体内に取り入れることが出来ないため、徐々に低栄養になります。



【点滴治療 について】

末梢点滴とは・・・手足から点滴のために静脈に針を刺して水分補給を行います。（栄養はほとんどありません）

（長所）

- ① 必要な水分の補給を行い、脱水を改善することが出来ます。

（短所）

- ① 栄養分はほとんど無いため、長期間点滴だけで生命を維持することは出来ません。
- ② 高齢者は点滴をすること自体が困難な場合もあり、注射針が入っているところに炎症を起こして腫れ・熱が出ることがあります。
又、心不全や腎不全など、体内の水分調整が難しくなっている状態では、点滴をすることで元の疾患が悪化することがあります。

中心静脈栄養とは・・・首や鎖骨下などの太い静脈に長い管を入れ、長期間の栄養投与を行うことが出来ます。

（長所）

- ① 必要な栄養を注入することが出来ます。
- ② 皮下に器具（ポート）を埋めて注入することも可能です。

（短所）

- ① 長期間留置することが多く、感染を起こした時は命の危険があるため抜かざるをえません。